

(別表第1の4)

事業所名 グループホーム春のうらら

目標達成計画

作成日: 平成 26年 1月 6日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】						
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間	目標達成状況(任意)
1	34	緊急時の対応 急変や事故発生時の対応は、講習会や勉強会を通じて行っているが、対応する力量が個々の職員間で個人差が大きい	全ての職員が急変、事故発生時の適切な対応、判断が行えるようにする。	勉強会や話し合いを持ったり、ホームDrや看護師から指導や意見を頂きながら身に付けていく。消防署の協力を得て、継続的に心肺蘇生法、緊急時の対応について訓練していく。	12 か月	
2	50	お金の使い方 買い物支援が出来ていない	買い物に外出して、自分で選んで自分でお金を払う場面を作る。	2ヶ月に1回から1ヶ月に1回「買い物」の計画を立てる。利用者の体調を見て無理のない外出計画にする。	10 か月	
3	13	施設外の研修が少ない	意欲的に研修に参加し、知識向上や意欲向上に努める。	研修計画や見学会の案内に沿って参加を募ったり、代表者からも働きかけてもらい勤務調整をする。	10 か月	
4	14	同業者と交流する機会が少ない	他施設の見学会に参加し、訪問活動を通じてサービスの向上に努める	報告会を設け、皆で情報の共有を計る	10 か月	
5					か月	

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。□

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入して下さい。

注3) 外部評価結果の通知を受けた日から概ね30日以内に評価機関に報告して下さい。

注4) 目標達成状況は任意となっております。期限に定めはありませんので、適宜評価機関に報告して下さい。